

ワークショップ(WS)案について

主旨

将来に向けてどのようなまちづくりを目指すか。委員のみならず、学生目線(市内3大学に通学する生徒)からまちづくりに関する意見も参考とし開催する。

目的

理想と現実のギャップを考え課題を抽出し、やるべきこと(取り組むべきこと)を明確化し、提言テーマを探る。

WSの流れ(案)

(phase1)自己紹介

(phase2)清瀬市のあるべき姿 理想、未来像、夢などを考える。

(phase3)あるべき姿に対し現状はどうか(課題)考える。

(phase4)記載したものを発表。

(phase5)分類に分ける。

(phase6)グループ発表。

5つのルール(案)

1.誰もが自分の意見を言うことができるようにしましょう。

すべての方が発言できるように、お互い配慮しましょう。

2.理想像を考えてみましょう。

3.話し合いは、「みんなの意見を聴く機会」と捉え、誰かが話しているときは、しっかり最後まで聴きましょう。

但し、時間の関係上、やむを得ずまとめをお願いすることがあります。

4.他の人の意見を軽く扱ったり、否定しないようにしましょう。

「できない」「ムリ」「難しい」は禁句です。

5.話し合いの内容は、次の機会に活かしましょう。

前向きな意見については、皆様で共有するようにしましょう。

★幅広い世代から沢山の未来ある意見の交換の場となるように運営したいと考えます。

★魅力あるワークショップにするため委員会で検討し開催していきます。